

目標達成計画

作成日: 平成 30年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域住民の見学 来設は自由に行っているが、認知症の理解・支援の情報発信までは至っていない	運営推進会議以外にも 地域の方々との交流を通してグループホームの存在を理解していただけるようにしたい。	運営推進会議の報告や、地域の方が認知症なの相談が気軽にできる場所としての認識ができるような発信をする	12ヶ月
2	20	認知症の進行により、馴染の場所がわからなくなっている。入居時や、日頃のコミュニケーションの中から馴染の場所のヒントがあるにもかかわらず聞き落としがあり そういえば言っていたなどといった事が後から判明することがある	馴染の場所への訪問や、馴染の方への来設への呼びかけを行う	馴染の方や、家族の来設時に馴染の場所や 馴染の方がどういった関係なのかリサーチする。喫茶店の仲間ならば、喫茶店への訪問 近所の方なら行事の参加など 家族の了承を経て訪問する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。